

週刊大貫のり夫

市政ファイル No.414

日本共産党横浜市会議員大貫のり夫議会報告

発行日：2013年12月11日(水)

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6



新市庁舎建設計画変更 市民意見を聞け

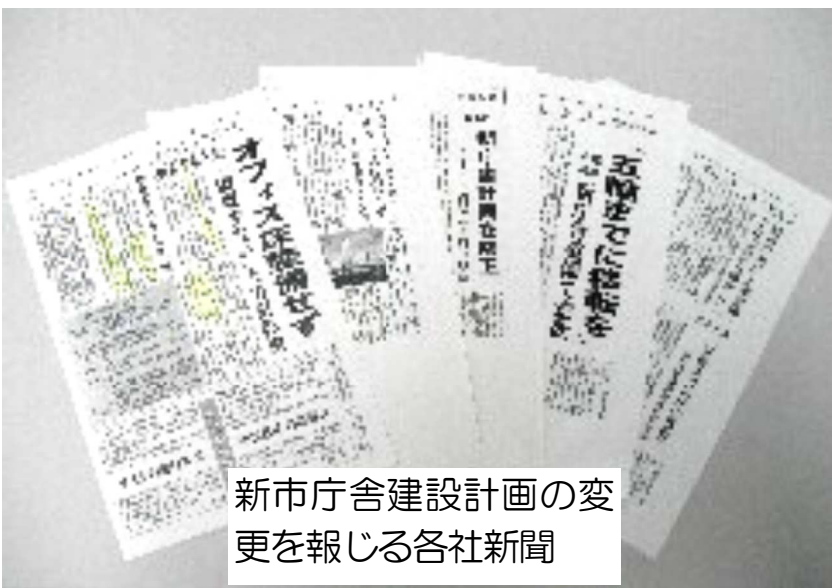
日本共産党あらき議員が林市長に要求

横浜市は11月、新市庁舎に賃貸床等を整備しないように変更しました。今年の3月に決定された新市庁舎建設基本構想は、新市庁舎につくる賃貸床や現在の行政棟・市会棟跡地の賃貸料を建設資金の返済に充てるというものでした。

市によれば、オフィス等に貸す賃

貸床は、○東京・品川近隣地区との競争力などから考えてリスクが大きい、○市内からの移転であれば市内民間賃貸業の圧迫につながる、○賃貸床を設けなくても都市計画に適合した建築計画になることを確認したため、収益を目的とした賃貸オフィス床の整備をしないということです。

あらき由美子議員は議会で、基本構想決定後わずか8か月後に変更したことで現在の北仲通南地区に建設する計画の優位性が喪失したとして、「基本構想そのものを白紙撤回し、新市庁舎建設計画を最小限の資金計画でできる計画にするよう、最初から考え直すべき」と主張しました。(2面に続く)



新市庁舎建設計画の変更を報じる各社新聞

Twitter facebook

ご覧ください

新市庁舎をオリンピック似合わせる必要性は？！

(1面より続く)

また、2020年の東京オリンピックに向けて前倒して新市庁舎建設をすると市長が発言したことに対して、あらき議員は「完成時期を早めれば、オリンピック関連施設の建設ラッシュと重なり建設費が高騰するだけでなく、単年度当たりの建設負担も増加する」と指摘。「外国要人の招待と市のプレゼンのためというのでは、市民の理解は得られない」と主張しました。

林市長は、昨年度取りまとめた基本構想は、整備場所と整備パターンを決めるために相対的な比較検討を行ったものであり、今年度は、より具体的に整備方針の検討、規模や事業費を精査したうえで、収支シミュレーション等について、必要な見直

しを行ったと答弁。東京オリンピックに間に合わせるために事業期間を短縮することで、単年度当たりの負担増加が予測されるが、「MICE都市横浜を世界に発信する絶好の機会」であり、わかりやすさ、働きやすさ、災害時の危機管理機能の強化などの視点からも新市庁舎の早期整備は必要と述べました。

あらき議員は、計画を大幅に変更する以上しっかりとした基本構想にして、市民の意見を聞くべきだと主張。林市長は、「基本計画策定に向けて精査をきっちりした上で、改めて市民のみなさまの意見をきく機会を設ける予定」と答えました。



インターネットTV JCP横浜チャンネル(第5回) 「国でも横浜でも自共対決」配信中



出演：岩崎ひろし議員、あらき由美子議員、古谷やすひこ議員

今回は、9月議会・決算特別委員会を通して鮮明になってきた自民党にすり寄る林市政の態度を中心に、相変わらずの大型公共事業優先、自民党が教育に介入、中学校給食をやらないのは非常識問題、おこなっている福祉や暮らし面といったテーマで、キャスター役の古谷議員の司会で岩崎、あらき両議員がお話しします。

シリーズ『あおば子育て事情』(143)

学テ 学校別成績公表

江口 寛

文部科学省は11月29日、小6と中3が対象の全国学力テストの実施要領を変更し、これまで禁じてきた市町村教育委員会による学校別の成績公表を来年から認めると発表しました。

学校別の成績公表を執拗に求めていた橋下大阪市長や川勝静岡県知事などに迎合したのか、利用したのか。7月の調査では、全国の市町村教委の79%は学校別成績の公表解禁に反対ですから、文科省版強行採決です。

中には大阪府茨木市のように、学テ結果を分析して、課題の多い学校に教員を重点配置している自治体もあり、担当者は、「学校別成績を公表しなくても成績は上がっている。

現状で十分だ」と、語っています。

黒岩神奈川県知事もいち早く、「積極的に公表すべきと考えている」と歓迎の意を示しました。

一方、横浜市は「市、県、全国の平均正答率を併せて公表し、学校ごとの成績を公表しない従来通りの対応」の立場のようです。

学校別の結果公表にこだわっている首長さんは、「学校別の成績公表は過度な競争や序列化につながる」との懸念にどう答えるのでしょうか。また、「外国人の生徒が多い学校や、学級崩壊の立て直しで頑張っている先生もいる。成績だけで判断されると、他のことを頑張っても無駄なのかという気持ちになる」という、現場の声が聞こえないのでしょうか。



青葉台駅前通りのイチョウ並木



今年はイチョウの紅葉が遅れていました。寒くなるのが遅かったのかもしれませんが。秋がなかったともいえるのでは。気候変動の影響か。

青葉台駅前通りのイチョウ並木の紅葉は、年々きれいになってきました。

カジノ・総合複合型リゾート

自民党、山下ふ頭に積極導入を本会議で要求

カジノは現在、日本では違法です。しかし、日本のカジノ市場は約1兆円規模とみられ、2020年の東京オリンピック決定を受けて、カジノ解禁法制化の圧力が強まっています。

国会では自民党、日本維新の会、生活の党の3党は5日、カジノを中心とした統合型リゾート（IR）の整備を政府に促す推進法案を衆院に提出し、来年の通常国会での成立を目指すとしています。

横浜市でも自民党渋谷議員が本会議で6日、マカオやラスベガスのようなカジノを含むIRを「莫大な経済効果が見込まれ、積極的に検討すべき」として、山下ふ頭再開発計画に導入するよう、林市長に求めました。市長は、世界中の人々を惹きつける魅力的な横浜を実現するためには、これまでにない大胆な手法も考



マリンタワーの展望台から山下ふ頭を撮影。ウキペディより転載。マリンタワーの影が映ってます。

える必要があるとして、IRについては有望なメニューのひとつとして捉え、多方面から検討していくと回答しています。

私は、身の破滅を招きかねないギャンブルには反対です。ギャンブルでまちづくりをすべきではありません。みなさんはどうお考えでしょうか。ご意見をお寄せください。



ミジソコの独り言 クリスマスケーキに定番のいちご。本来の旬は4、5月だが、店頭には高価のいちごが並んでいる。果物の中ではビタミンC含有量がダントツに多い。学会の分類では木になる実が果物で、草になるいちごは野菜。ハウス栽培のいちごは石油で育っていると思うとちょい複雑。(M)